

(様式1)

太田ディサービスセンター運営推進会議報告書

開催日時	令和 8年 1月28日（水）15時40分～16時10分
場 所	太田ディサービスセンタホール
参加者	議 題
利用者 利用者の家族 地域住民の代表者 郡山南部地域包括支援センター 当センター職員	1. 報告 (1) 事業所の活動報告 (2) 利用者の状況報告 (3) ヒヤリハット・事故等報告と対応策 (4) 地域との連携状況 (5) 非常災害対策・BCP 訓練報告 (6) 今後の行事・運営方針について 2. 意見交換
会 議 錄	
1. 報告	事業所活動報告（7月～12月）、利用状況、安全管理、地域連携について事前に配布した資料に加え、活動風景をまとめたスライドショーを上映した。
2. 議題および報告（主催者報告）	会田所長および屋代相談員より、以下のとおり報告を行った。 <ul style="list-style-type: none">活動報告：季節行事やオンラインイベント「虹のキャラバン」の実施状況。利用状況：現在の登録者数は34名（平均利用14～15名/日）。安全・品質管理：期間中の事故・苦情は0件。5件の相談（送迎・曜日変更等）についてはすべて対応済み。防災対策：BCP（業務継続計画）に基づき、ゾーニングや水害想定訓練を計画的に実施。
3. 意見交換・質疑応答	
発言者	内容
利用者代表	行事が多く、食事や運動器具、職員による細かな身体ケア（爪切り等）にも満足している。
家族代表	スライドショーを見て、太田ディでの楽しそうな様子が視覚的に分かり感激した。足の弱まりは心配だが、今後も通い続けさせたい。
地域代表	「自分で料理して食べる」という自立支援の取り組みを高く評価する。
包括職員	スライドでの活動報告に深く感銘を受けた。ソフト面だけでなく、訓練計画がしっかりしており、防災・災害対策への意識も高い。

会議録

発言者 内容

地域代表 (問) ボランティアの窓口は?
(会田所長) 生活相談員(屋代)が窓口。現在は公民館等からの紹介が多い。
(提案) 社協のアトラクションボランティアの活用も検討してはどうか。

(問) 加齢による免疫低下の前兆はあるか?
(会田所長) ある。特に「食が細くなる」ことが顕著なサインとして現れる。

利用者・家族 (利用者) 入浴時に体の痛む箇所を処置してくれるのが本当に助かる。
(屋代相談員) ご家族の協力があってこそそのケア。本人の喜びを第一に対応している。

4. 地域貢献・今後の運営について

施設の有効活用(会田所長)

「太田デイは土日が休業日のため、町会の集まりや会場としてぜひ活用してほしい」と呼びかけ、会議を締めくくった。